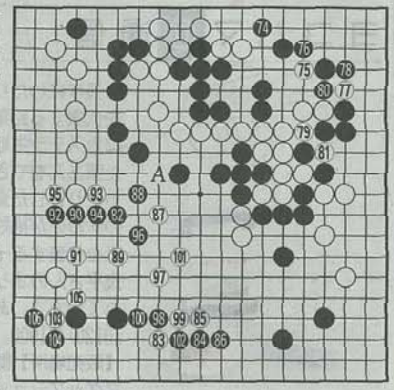


●五段 鳥居颯一郎 (20、神奈川県)
 (2子)
 ○七段 泉並 健一
 (70、杉田囲碁クラブ)

第3譜
 (74、106)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19



一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

いそぎ文化
 田中 大志

急所に打ち込む

鳥居さんは小学生のころ、近所の囲碁教室で覚えた。中学でいったん離れたが、大学の囲碁部で再開。週3回ぐらい活動しているそうだ。

さて本局。黒74(重地)に対し、白は75ツケから79の手筋で右辺と連絡する。

佐々木慶範記者は「黒78で参考図②の1と切るの急所に打ち込む。白87はAツケコシが狙い。黒88の守りは救い。結果として黒は右上隅を確定地にし、黒82と先手を取れたので勝負は黒地にしたのもよい打ち方であるが、参考図②の1と打って白2手を取り込み、中央を地にする方向転換も考えられた」と同解説者。(関係員司)

